

令和6年度定期作況報告

7月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

6月下旬から7月中旬までの気象概況は次の通りである。

6月下旬：最低気温は10.8℃で平年並、最高気温は21.7℃で平年より1.8℃高かったため、平均気温は15.7℃で平年より1.3℃高かった。降水量は23.0mmで平年より10.5mm少なかった。日照時間は49.0時間で平年並であった。

7月上旬：最低気温は15.0℃で平年より3.0℃高く、最高気温は26.2℃で5.2℃高く、平均気温は19.5℃で平年より3.7℃高かった。降水量は29.5mmで平年より11.6mm少なかった。日照時間は54.2時間で平年より15.1時間多かった。

7月中旬：最低気温は16.8℃で2.9℃高く、最高気温は26.0℃と平年より3.0℃高く、平均気温は20.0℃で平年より2.4℃高かった。降水量は6.5mmで平年より33.8mm少なかった。日照時間は45.0時間で平年より7.4時間多かった。

この1ヶ月間は、気温が高く、降水量が少なく推移したことが特徴的で、特に7月上旬の気温は極めて高く、7月中旬の降水量は極めて少なかった。総じて、気温は高く、降水量はやや少なく、日照時間はやや多かった。

気象表												
項目	6月下旬			7月上旬			7月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	15.7	14.4	1.3	19.5	15.8	3.7	20.0	17.6	2.4	18.4	15.9	2.5
最高気温 (℃)	21.7	19.9	1.8	26.2	21.0	5.2	26.0	23.0	3.0	24.6	21.3	3.3
最低気温 (℃)	10.8	10.1	0.7	15.0	12.0	3.0	16.8	13.9	2.9	14.2	12.0	2.2
降水量 (mm)	23.0	33.5	△ 10.5	29.5	41.1	△ 11.6	6.5	40.3	△ 33.8	59.0	114.9	△ 55.9
降水日数 (日)	4.0	3.9	0.1	5.0	4.3	0.7	3.0	4.3	△ 1.3	12.0	12.0	0.0
日照時間 (時間)	49.0	45.0	4.0	54.2	39.1	15.1	45.0	37.6	7.4	148.2	121.7	26.5

注1) 平年値は前10カ年平均値。

2) △は負の値を示す。

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：良（参考）

事 由

6月下旬から7月上旬にかけて、気温が高く日照時間もやや多かったことから生育は順調に進んだ。7月19日現在、草丈は平年より32cm高く、出葉数は平年より0.7枚多い。

これらのことから、目下の作況は良と判断される。

品種名	草丈（cm）			出葉数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	156	125	32	12.4	11.7	0.7

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値は前7カ年のうち最豊年の平成29年および最凶年の令和4年を除く5カ年の平均値である。

3) △は減を表す。

4) 出芽期が未達であったことから、本年の作況は参考値として報告する。

2. 牧 草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2 番草 やや良

事 由

6 月下旬から 7 月中旬にかけて、気温が高く日照時間も多かったことから生育は順調に進んだ。7 月 20 日現在の草丈は、2 年目草地で 68cm、3 年目草地で 66cm であり、平年よりも 2 年目草地で 9 cm 高く、3 年目草地で 7 cm 高かったことから総じて高いと判断される。

以上のことから、現時点での 2 番草の作況はやや良と判断される。

草地	草種	2 番草		
		7 月 20 日草丈 (cm)		
		本年	平年	比較
「なつちから」2 年目	TY 単播	68	59	9
「なつちから」3 年目	TY 単播	66	59	7

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平年値：平成 29 年～令和 5 年のうち、最凶年と最豊年を除く 5 か年平均値。2 年目草地の最凶年は令和 2 年、最豊年は令和 4 年、3 年目草地の最凶年は令和 3 年、最豊年は令和 4 年であった。

3) △は減を示す。

(2) 放牧型

メドウフェスク単播

作況：2番草 平年並
3番草 平年並

事 由

2番草：2番草の草丈は平年と比べ、2年目草地で8cm、3年目草地では12cm低かった。乾物収量の平年比指数は2年目草地で115と多収であったのに対し、3年目草地では90と低収であった。

以上のことから、2番草の作況は平年並と判断される。

3番草：7月20日現在の3番草の草丈は平年よりも、2年目草地で1cm高く、3年目草地で4cm低く、総じて平年並であった。

以上のことから、現時点での3番草の作況は平年並と判断される。

草地	草種	2番草						3番草		
		刈取月日(月/日)			草丈(cm)			7月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	7/1	7/2	△ 1	47	55	△ 8	43	42	1
「まきばさかえ」3年目	MF単播	7/1	7/2	△ 1	35	47	△ 12	35	39	△ 4

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は平成29年、最豊年は令和3年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成29年であった。
3) △は減を示す。

草地	草種	2番草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目	MF単播	1362	857	505	196	171	25
「まきばさかえ」3年目	MF単播	923	771	152	144	160	△ 16

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。
2) 平年値：平成29年～令和5年のうち、最凶年と最豊年を除く5か年平均値。2年目草地の最凶年は平成29年、最豊年は令和3年、3年目草地の最凶年は令和3年、最豊年は平成29年であった。
3) △は減を示す。